

令和元年度 事業所向け 児童発達支援自己評価表 くれえる

6名回答

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	スタッフより意見	今後の改善点
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	4	2	0	規定にのっとりスペースの確保はあるが活動内容によって狭さを感じる。その為工夫をしている。	利用定員10名に対してのスペースは規定に沿って適切ではありませんが、運動のスペースや園庭がないため、のびのびと活動ができるよう物の配置等に工夫を行っています。
	② 職員の配置数は適切であるか	6	0	0	適切である	適切に配置をしています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	適切である	駐車場から玄関まではスロープになっており、入りやすくなっています。室内は玄関のみ10センチ程度の段差があり、車椅子での入室の場合は配慮を行っています。利用児の特性に合わせて理解しやすい視覚的な配慮・構造化を行い、安心して利用ができるよう環境を整えています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	活動内容に合わせて支援室を使い分けている。	構造化により静と動を分け、活動しやすい環境を整えています。又、毎日の清掃で消毒までをしっかり行い安心して利用していただけるよう配慮しています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	改善を図っている	職員が一つのチームとして業務を行う事を意識しながら日々改善に努めています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施すると共に、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	改善に繋げている	毎年いただいている評価の中から保護者の方々のご意向を受け、より良い支援向け改善に努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所等の開放やホームページ等で公開しているか	6	0	0	自己評価を行っているがホームページでの公開はしていない	毎年の評価の結果から改善すべき点を事業所の目標として掲げ、取り組んでいます。自己評価の内容については事業所玄関におき、皆様にご覧いただけるようにしています。今後ホームページ等での公開に向け改善を図っていきます。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、結果評価を業務改善につなげているか	4	2	0	第三者による外部評価はしていない	外部評価については改善の努力を行っていきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	努力している	内部研修・外部研修ともにできる限りの参加を行う努力をしています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか	6	0	0	客観的に分析し計画作成している	利用児童の様子や利用開始時や定期面談の他、日々のフィードバックの際に伺った保護者様のご意向をもとにニーズを把握し、一人一人に合わせた個別支援計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	6	0	0	活用できている	法人独自のアセスメント様式を使用し、支援内容の検討をしています。
	⑫ 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	具体的に設定されている	利用児童の個々の発達に合わせて、就学に向けた見通しを保護者様と話し合いながら内容の決定を行っています。
適切	⑬ 個別支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	計画に沿って行われている	行っています。

な支援の提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	チームで行っている	情報の共有を行い、次の利用時の支援に反映しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6	0	0	固定化せず工夫している	毎回の支援プログラムに工夫をし、その中で個々の課題に合わせた取り組みを行っています。
適切な支援の提供	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	6	0	0	子どもの状況に合わせて作成している	個々の発達に合わせて必要な支援を行うよう個別支援計画に盛り込んでいます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	必ず行っている	毎朝の朝礼の時間に打合せを行い、支援内容と日々の業務について確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	振り返り・改善店の共有を行っている	日々の支援終了後に職員で情報を共有する時間を設けています。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	行っている	日々の支援終了後に記録を行い、それを基に次回の支援の改善に繋がられるようにしています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	判断している	年に2回の定期的なモニタリングを行い、利用児童の状況や保護者様からのニーズに合わせ適宜モニタリングを行っています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	参画している	管理者兼児童発達支援管理責任者が参加をしています。
関係機関や保護者との連携・関係機関や保護者との連携	㉒	母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	0	連携して行っている	地域の保健師・相談員・関係機関の方々と適宜カンファレンスを行い、情報共有を行っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—	—	該当者がいない	医療的ケアが必要な児童や重症心身障害のある児童のお預かりは現在ありませんが、問い合わせがあった場合は地域の関係機関へのご紹介をしています。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	—	—	—	該当者がいない	医療的ケアが必要な児童や重症心身障害のある児童のお預かりは行っておりません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	図っている	保育所や認定こども園・幼稚園へ移行の際は保護者様や関係機関の方々と共に連携し情報の共有と相互理解に努めています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	図っている	就学移行の際は保護者様や関係機関の方々と共に連携し情報の共有と相互理解に努めています。
	関係機関や保護者との連携	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	連携している
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか	2	4	0	今後はもっと取り入れたい	年度により交流の機会に差が出てしまうところが課題となっています。今年度は交流の機会が少なかつたため来年度改善を目指します。
㉙		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1	0	努力しているが時間の関係で難しい場合もある	できる限り参加していけるよう努力していきます。
㉚		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	共通理解できるよう日々努めている	毎回の利用日の降園時に詳しいフィードバックと課題点について保護者様との時間を設け、共通理解を図っています。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	0	ペアレントトレーニングを行ってはいませんが、日々のフィードバックで適切な関わりをお伝えしている。	ペアレントトレーニングは事業所としては行っていませんが、適切な関わりについては日々のフィードバック等を行っています。又、必要と思われる際には地域で行っているプログラムへの参加を呼び掛けています。
保護者への説明責任等	㉑	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	6	0	0	行っている	契約の際に詳しく説明をさせていただき、不明点についてのご質問を受け付けています。変更があった際の迅速な伝達を心掛けていきます。
	㉒	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	同意を得ている	「児童発達支援ガイドライン」に沿った「児童発達支援計画」を作成し、保護者様にその内容について詳しく伝達しながら説明を行い、同意を頂いています。
	㉓	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	相談に応じ助言・支援を行っている	日々のフィードバックと定期面談の他、いつでも来所・お電話での相談・助言を行っています。
	㉔	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	保護者交流会・保護者参加行事は多く取り入れている	行事や交流会を定期的に開催し保護者様同士の連携支援を行っています。保護者様からも大変好評をいただいております。
	㉕	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	対応している	利用児童や保護者様からの申し入れがあった場合は迅速な対応に心掛けています。又、いつでも来所・お電話での相談・助言を行っています。
	㉖	定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	お便り・ブログで発信している	毎月のお便り発行の他、適宜メールでの伝達や連絡帳を通して情報を発信しています。
	㉗	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	十分注意している	十分注意しています。
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	配慮している	個々の適性に応じた支援ツールや環境の設定を行い、情報伝達の配慮を行っています。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	0	0	図っている	年に1回の法人感謝祭に地域の方々や関係機関の方々を招待させていただき地域に根差した運営を図っています。
	非常時等の対応	㉚	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	0	策定し実施している
㉛		非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	避難訓練を毎月行っている	様々な想定の下、毎月の避難訓練を行っています。
㉜		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6	0	0	確認している	契約時又は必要時に保護者様から頂いた児童の状況を把握し、服薬の際は書面で申請頂き間違いの無いように対応を行っています。
㉝		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	対応している	保護者様から頂いた医師の指示所による情報を基に対応を行っています。
㉞		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	共有している	ヒヤリハット事例のある際は記録し事業所ないの会議で共有し改善を図っています。
㉟		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	研修を受け対応している	法人内研修で虐待防止研修を行い、参加をしています。虐待事例があった際は適切な対応を行っています。

④	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	6	0	0	十分説明し、個別支援計画に記載している	やむを得ず身体拘束を行う必要がある場合については法人内・事業所として決定の上、職員間で共有し、保護者様には文書と共に契約時・面談時に説明を行っています。又、個別支援計画書作成時に身体拘束について記載された文書を配布し、同意を得ています。又、やむを得ず身体拘束を行う際はその記録を行っています。
---	---	---	---	---	---------------------	--

令和2年3月実施